



龍馬プロジェクト PRESS No.1

龍馬プロジェクト通信 第1号

龍馬プロジェクトとは？

「できる」ことを、見せることから始めよう！！

今の日本の政界には、新しい人材が必要です。それは、右肩上がりの経済成長といった淡い幻想を捨て、日本の置かれた厳しい現状をしっかりと認識し、「あれもやります、これもやります。私が当選したらあなたにこんなメリットがあります」といった甘言ではなく、「未来のためにこれだけはやります。我々は我慢をして孫や子供のために、良い国を残しましょう。」といった嫌ごとを訴えられる、公の心を持った政治家です。

ならば、現代の下級武士とも言える我々地方議員が、坂本龍馬の如く全国を飛び回り、草の根活動で想いある青年を探し、政治の世界に引っ張っていくこと、そして地方でくすぶっている可能性ある政治家に声をかけ繋げていくことで、国民の信頼を受け止められる政治集団を超党派で作ろうというのが「龍馬プロジェクト」なのです。

■主な活動

- 年次総会（年1回）
- 役員会（月1回）
- 合宿研修（年3回）
- 海外視察（年1～2回）
- ブロック研修会（ブロックごとに年3～4回）

■メディア掲載、書籍等

- ・NHKクロズアップ現代／龍馬プロジェクト「市長VS議会～地方政治 現場で何が～」
- ・現代ビジネス「ニュースの深層」／「サラリーマン金太郎」市議が仕掛ける「龍馬プロジェクト」
- ・その他、読売新聞、朝日新聞、地方紙等に発足や全国キャラバン、メンバーの選挙や総会について多数の記事を掲載していただきました
- <書籍>
- 『100人の龍馬―地域から政治改革のうねりをつくる』（PHP研究所）
- 『龍馬プロジェクト―超党派の若手政治家たちが日本再興の大きなうねりを創りだす！』（カナリア書房）

龍馬プロジェクト全国会 会長

吹田市議会議員 神谷 宗幣

現在、大阪府吹田市議会の副議長で、龍馬プロジェクトの会長を務める神谷宗幣です。

私たちは、2年前の政権交代が起こる前に、政権交代がおこって民主に政権が移ると日本の政治がもっと駄目になる、その後自民も民主も駄目だということになって、竹の子のように新党などができるが、烏合の衆が集散離合を繰り返しては、国民が不幸、今のうちからそれを見越して思いある若者を集め、国家ビジョンをつくり、仲間どうしの結束を固めておく必要がある、と考えて「龍馬プロジェクト」を企画、実行しました。

国際情勢や日本を取り巻く環境はますます不安定になり、この先増税などで、生活がさらに厳しくなれば、そろそろ国民も黙っていないのではないかと感じます。いや、黙ってはいけません。

私たちは原点を忘れず突き進みます。国民から信頼され、期待される政治集団を作り、誇りとワクワク感のもてる国家ビジョンを提案する。この国の未来を作るのは一人一人の国民です。私たちが、皆さんの選択肢を創ります！



龍馬プロジェクトの歩み



現職首長・議員一覧

首長		石川県		大阪府		広島県
三重県知事 鈴木英敬		石川県議会議員 不破大仁		大阪府議会議員 杉本太平		広島県議会議員 佐藤一直
鎌倉市長（神奈川）松尾たかし		石川県議会議員 川裕一郎		大阪府議会議員 伏見隆		広島県議会議員 緒方直之
金沢市長（石川）山野ゆきよし		石川県議会議員 本吉浄与		吹田市議会議員 神谷宗幣		広島市議会議員 八軒幹夫
和泉市長（大阪）辻宏康		金沢市議会議員 高岩勝人		吹田市議会議員 榎内智		高知県
松原市長（大阪）澤井宏文		金沢市議会議員 小林誠		吹田市議会議員 足立将一		高知県議会議員 桑名龍吾
有田市長（和歌山）望月良男		金沢市議会議員 栗森慨		吹田市議会議員 後藤恭平		高知県議会議員 依光晃一郎
石垣市長（沖縄）中山義隆		小松市議会議員 宮橋勝米		吹田市議会議員 山口克也		高知市議会議員 浜口卓也
泉佐野市長（大阪）千代松大耕		小松市議会議員 梅田利和		松原市議会議員 下原郊紀		香川県
葛城市長（奈良）山下和弥				貝塚市議会議員 田中学		坂出市議会議員 植條敬介
山形県		愛知県		柏原市議会議員 奥山渉		福岡県
酒田市議会議員 佐藤丈晴		愛知県議会議員 寺西むつみ		茨木市議会議員 福丸孝之		田川市議会議員 金子和智
山梨県		愛知県議会議員 稲垣昌利		茨木市議会議員 上田光夫		苅田町議会議員 富安正直
南アルプス市議会議員 藤本好彦		愛知県議会議員 伊藤辰夫		泉大津市議会議員 南出賢一		佐賀県
埼玉県		名古屋市議会議員 齊藤たかお		泉佐野市議会議員 布田拓也		多久市議会議員 野北悟
蕨市議会議員 小林利規		名古屋市議会議員 清藤実咲		泉佐野市議会議員 松浪武久		武雄市議会議員 朝長勇
千葉県		名古屋市議会議員 松井よしのり		高石市議会議員 畑中政昭		神埼市議会議員 古川裕紀
千葉県議会議員 坂下しげき		長久手町議会議員 田崎あきひさ		守口市議会議員 竹内太司朗		熊本県
千葉市議会議員 田沼隆志		岐阜県		枚方市議会議員 岡沢龍一		熊本県議会議員 溝口幸治
我孫子市議会議員 久野晋作		大垣市議会議員 田中孝則		田尻町議会議員 明貝一平		熊本県議会議員 上田泰弘
東京都		三重県		熊取町議会議員 矢野正憲		大分県
江戸川区議会議員 樹秀行		四日市市議会議員 諸岡寛		松原市議会議員 池内秀仁		大分市議会議員 倉掛賢裕
文京区議会議員 海老澤敬子		桑名市議会議員 倉本崇弘		奈良県		大分市議会議員 小野仁志
中央区議会議員 河井志帆		亀山市議会議員 高島真		御所市議会議員 杉本延博		津久見市議会議員 黒田浩之
豊島区議会議員 細川正博		名張市議会議員 森脇和徳		宇陀市議会議員 勝井太郎		日田市議会議員 居川太城
文京区議会議員 上田ゆきこ		紀宝町議会議員 榎本健治		和歌山県		宮崎県
西東京市議会議員 森田いさお		滋賀県		和歌山市議会議員 丹羽直子		宮崎市議会議員 斉藤了介
新潟県		彦根市議会議員 北川元気		鳥取県		鹿児島県
三条市議会議員 名古屋豊		京都府		鳥取県議会議員 内田隆嗣		鹿児島県議会議員 酒匂卓郎
長野県		京都府議会議員 岡本忠藏				
宮田村議会議員 清水正康		京都市議会議員 村山祥栄				
静岡県		八幡市議会議員 山口克浩				
静岡県議会議員 源馬謙太郎		宮津市議会議員 坂根栄六				
静岡県議会議員 大岡敏孝		兵庫県				
浜松市議会議員 飯田末夫		宝塚市議会議員 佐藤基裕				
沼津市議会議員 加藤元章		明石市議会議員 宮坂祐太				
富士市議会議員 岡村義久		南淡路市議会議員 出田ひろしげ				
清水町議会議員 松浦俊介						



今後の予定

年内と来年に向けての活動予定で主なものを記載します。

2011年	11月25日	長崎キャラバン	@長崎市内
	12月27日	高知キャラバン	@高知市内
2012年	2月	第2回研修合宿&首長サミット	@鎌倉市を予定
	4月28日29日	総会・研修会	靖国神社合同参拝
	8月	海外研修視察（検討地：インド・バングラデシュ OR カンボジア・ベトナム）	
	10月17日18日	第3回研修合宿	@伊勢神宮



龍馬プロジェクト全国会
RYOMA PROJECT

龍馬プロジェクト
検索

龍馬プロジェクト公式ホームページ
<http://ryouma-project.com>

龍馬プロジェクト公式 facebook
<http://www.facebook.com/ryomaproject>

発行元：龍馬プロジェクト全国会
住所：大阪府吹田市千里山西 1-37-40
TEL：090-6059-8330 FAX：06-6385-1239
編集：龍馬プロジェクト国民啓発委員会
委員長 小野仁志 副委員長 竹内太司朗

メンバー紹介



幹事長

大分市議会議員
倉掛 賢裕

平成 23 年 3 月 11 日、この日本は東日本大震災という未曾有の大災害によって大きくその姿を変え、多方面で危機的な状況に陥っています。私たちの周りを見渡してみても、真面目にずっと納めてきた方の年金受給額を全く納めていない人の生活保護受給額が上まわってしまう。こんな事態にも関わらず、政治は依然として政党や利権組織や選挙の為に行われ、復興どころか国家の将来ビジョンまでも示せないでいます。地方を見てもそれは変わらず、選挙や保身の為の政治家ばかりが多く居座っているのが現状です。

龍馬プロジェクトの役割は、草莽崛起を成し、志無き政治家の手から国民の手に大政奉還することにあります。名もない地方の若者が、政党や利権組織の為ではなく将来の日本人の為の日本を創る為、今年度は同志の結束を固め、それぞれのスキルアップを行うと共に、国民思想の柱となるような国家ビジョンを策定していきます。私たちと共に決起する有志を待っています。

政権交代をしてから政治は益々混沌としてきました。野田政権の顔ぶれを見ましても、この国難に素人大臣を起用するなど野田総理には現状が見えていないのではないかと思います。しかし、もっと心配なのは国民意識です。世界の各地では政権運営に不満があればデモという行為で抗議をするところですが、日本では何が起きてても何も起きません。そして、選挙にも行かない。いつでも傍観者なんです。

こうなったのには私達政治家に大きな責任がありますが、このような状況が続いては良い国づくりはできません。政治家が国民から信頼される政治を行うと同時にもっと国民に訴えかけることが必要です。

そのために我々は、広報誌や集会。更にブログやフェースブックなどを活用して、龍馬プロジェクトの考えを発信し、我々の考えを理解してくれる人を一人でも多く増やすことが使命とも言えるでしょう。我々の行動は日本国を想い亡くなられた先人達の思いに報いるため。そして現在生きる国民の幸せのため。更にはこれから生まれる国民へ誇りある国を残すという責任のためです。我々の行動が日本を救うんだという思いでがんばっていきましょう。



首長会長

三重県知事
鈴木 英敬

三重県知事の鈴木英敬です。龍馬プロジェクトとの出会いは昨年春。私は落選中で捲土重来を期し活動していました。今の私があるのは、龍馬プロジェクトの存在があったからこそと言っても過言ではありません。生活も苦しい、先が見えない、志を失ってしまいそうになる。しかし、龍馬プロジェクトの仲間とともに全国を東奔西走し、研鑽を積む時間を思いっきり過ごしたからこそ、改めて自らの使命を感じ、私心を捨て政治の世界でお役に立たせていただこうと志を強くして生きていくことができたのです。

政治は未来のためにある。私はそう信じています。私たち龍馬プロジェクトは、己の立身出世のためでもなく、今の権力争いのためでもなく、未来の日本のために、未来の日本人のために、自らを律し、常に学び続け、圧倒的に行動する集団です。今一度それを肝に銘じ、しっかり頑張っていきます。

統一地方選挙の結果 - 平成 23 年 4 月 -

○ 知事 …… 1 名（当：1 落：0）勝率 100%
○ 市長 …… 6 名（当：1 落：5）勝率 16.66%
○ 都道府県議会 …… 26 名（当：20 落：6）勝率 76.92%
○ 市区町村議会 …… 62 名（当：47 落：15）勝率 75.8%

現状の政治家メンバー

○ 知事 …… 1 名
○ 市長 …… 8 名
○ 都道府県議会 …… 20 名
○ 市区町村議会 …… 75 名
○ 国政志望 …… 6 名
○ 地方議員志望者 …… 63 名

RYOMAPROJECT RYOMAPROJECT RYOMAPROJECT RYOMAPROJECT RYOMAPROJECT



活動報告 - 2011 -

6 月 26 日 ▼ 龍馬プロジェクト 第 2 回 総会 を行いました

会長 吹田市議会議員 神谷宗幣

第 2 回総会は、品川にて年次総会（収支報告、新役員の承認、規約改訂、活動指針の発表）と講師講演、そして懇親会を行いました。講師講演では、まず日本列島強靱化計画でおなじみの藤井聡先生に講義をいただきました。変えられないと皆が思っていることを変えられるという思いに変えていく。公と私の 2 つを天秤にかけ、公の為に命を懸けて生きる覚悟を持つのが政治家。この 2 つとデフレ脱却について講演してくださいました。終盤は畳み掛けるような藤井節が炸裂し、「魂の人」からまた気合いを入れられました。

次は、今や TPP と言えばこの人と言うぐらい有名な中野剛志先生から講義をいただきました。今回は特別に、龍馬プロジェクトの政策について検証、分析をしてくださいました。カミソリのような切れ味で、ガツンとダメ出しをされました。いいことを言う方は多いけれども、ここまで真剣に厳しいことを言ってくれる方は滅多にいません。大変厳しい分析をして下さいました。

8 月 22 日～ 26 日 ▼ 海外視察 に行きました

研修委員長 泉大津市議会議員 南出賢一

メンバー 18 名が参加したマレーシア・シンガポール視察研修では、教育、国家開発プロジェクト、空港港湾戦略、カジノ、環境問題、現地勤務日本人との意見交換等、10 項目にわたる視察を行いました。

両国ともに、世界を広く見据えて政治がリーダーシップを発揮しながら政経一体の国家運営をしていること、国家ビジョンを明確に示し教育まで徹底して落とし込んでいること、国民のアイデンティティを高め心をついに束ねるための取り組みを行っていることを感じることができ、これが同時に、今の日本の国家運営において最も欠けている部分であるとの現状の認識を深めました。

私たちが今しなければならぬことは、日本人の持つ精神性や歴史・伝統文化・技術力等、潜在的に秘めた力を引き出し、日本の総合力を高めるための政治を実現することです。仲間と共に決意を新たにしました。



9 月 24 日～ 25 日 ▼ 第 1 回 研修合宿 を行いました

総務局長 前吹田市議会議員 石川勝

全国に散らばるメンバー相互の親睦を深め、メンバーの総意の下に日本の将来ビジョンを考える。この目的のもとに約 40 名のメンバーを集め、研修合宿を開催しました。6 人の講師より 2 日間にわたってプレミアムな講義をしていただきました。

1 日目の講義は、木村俊昭氏（元農水省大臣官房企画官で国の地域活性化伝道師）より「地域活性化」について、藤井聡氏（京大教授）より「政治の本質と日本の経済政策」について、佐伯啓思氏（京大教授）より「グローバリズムの中での日本の政治」についてお話しいただきました。講義のあとは、お二人の教授を交えての懇親会でざっくばらんな意見交換をさせていただき、後に鈴木三重県知事を交え、役員会やメンバー相互の意見交換が深夜 3 時になるまでエキサイトしました。

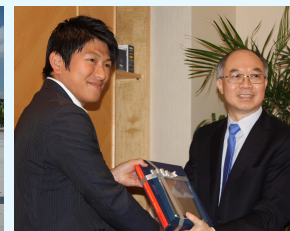
2 日目は、今村岳司氏（西宮市議）より「政治家倫理と民主主義」について、松田馨氏（選挙プランナー）より「選挙傾向と政治家の要件」について、村山祥栄氏（京都市議・京都党代表）より「地域政党」についての講義をいただきました。

今回は第 1 回の研修合宿でしたが、多様な講師の先生方の講義はメンバーにとって大きな成長に繋がる大変有意義なものでした。仲間と共に、本音で切磋琢磨し、国家感を共有し、それぞれの地域から圧倒的な行動力で日本を引っ張って行く。そんな気持ちを強く持てる龍馬プロジェクトの研修会には、今後も多くの同志が集まることが期待されます。

▼ 第 2 回総会での講義



▼ 海外視察



▼ 京都での研修合宿

